

【カルテ目次】

NO.	当日の意見・質問	対応状況	担当課
1	【事前質問：行革 市民への要望】 5 地域での行政改革の説明会及び6月定例議会を終え、今後香南市として継続していくために、市役所の改革だけでなく、住民への要望もあれば伺いたい。	完	総務課
2	【事前質問：行革 市民への影響】 先日開催された行財政改革の説明会のような、数字ばかりの説明でなく、山北のような地域の住民が今後も継続して生活をしていく中で考えられる影響についてどのようなことが想定されるのか、分かりやすく説明していただきたい。	完	総務課
3	【事前質問：行革 現場を考慮した結果の案であるか】 支所の所管する区域内での課題の解決や調整役を担う役割について、一定の調整が図られ役割を終えたとあったが、本庁への距離がはなれるほどに増える地域の負担については感じることはないのか。2名体制の窓口センターは日常の地域現場を経験して考慮された結果の案であるのか。	完	総務課
4	【事前質問：今後の合併】 後々高知市や南国市との合併も想定されているのではないかな。	完	企画財政課
5	【事前質問：盛土についての情報共有】 山北地区の民有地で造成されている盛土について、危険性を指摘され、高知県が施工業者（高知市）に改善命令を出した件について、その後まったく地域への情報共有がされていない。現在、どのような状況となっているのか。	完	住宅政策課
6	【事前質問：盛土 県・市の関り方】 No.5の続き 今回のような件について、市の立場や関わり方はどのようなものか。また、すでに地域住民への不安に対しての対応を県、市はなにかされているのか。	完	住宅政策課
7	【事前質問：イベント広場のトイレ設置】 山北イベント広場に隣接する県道の拡幅工事に伴い、設置されていた公衆トイレが撤去されている。昨年の4月の市民懇談会で、県からトイレを撤去するにあたり補償される金額の範囲内でできるトイレの規模を検討されるという回答でしたが、その後どのような検討がされましたか。設置はされますか。	完	農林水産課
8	【健康推進員の連絡先】 月に1回高齢者のつどいの活動を支えてくれているボランティアは健康推進を兼ねていることが多い。しかし1年ごとに交代するケースがあり協力を仰ぎたくても連絡先がわからない。市に問い合わせても個人情報だからと言って教えてくれない。運営関係者を増やしていきたいが、どうにかできないか。	完	高齢者介護課 健康対策課
9	【盛土】 8月3日までのことが書かれていた看板が見当たらない。県、市は本当にみているのか。県にも確認をしっかりとってもらいたい旨について伝えてほしい。	完	住宅政策課
10	【盛土】 盛土の下の土地が産廃置場化している。申請など手続きを経ているのか。どんどん増えているように見受けられる。その部分もしっかり確認してほしい。	完	環境対策課
11	【市の借金】 財政難は理解したが、借金はどれくらいあるのか。	完	企画財政課
12	【鎌井谷ダム周辺の草刈り】 10名ほどで作業にあたっているが、最近高齢化も進み、高い場所やツタ・枝木など専用工具がないなかで非常に大変である。山北地区は生活道として使われている道が細かくある。所有者のわからないところもある。今後10年、20年後が心配である。	完	建設課
13	【産廃による山北みかんへの影響】 産業廃棄物による汚染が出るなど、山北最大のブランドであるみかんへの影響が心配です。配慮をご検討いただきたい。	完	環境対策課
14	【窓口センターの設置】 旧町の意識が残りがすぎているのではないかな。各町に残す必要があるのか。住民感情への配慮でセンターを置くようにとらえた。財政面を含めてトータルでみて必要の有無を判断してはどうか。	完	総務課
15	【国勢調査後のまちづくり】 前回の調査より7%減、減少率が2.8%。「帰ってきてくれるまちづくり」を進めているとのことだが、今後もそのような形で進めていくという認識であるか。	完	企画財政課
16	【近隣との合併】 県人口も30万人を切ると交付税的なものがもらえなくなるとの報道もある。次回の国勢調査では30万人を切ると思う。そうなると近隣との合併を仕掛けられるのではないかな。	完	企画財政課
17	【香南市に帰ってきてもらうために】 18歳以降、県・市からでた動向を追い、それをもとに香南市に戻ってくる施策に繋げることができないか。また、移住などで受け入れる側の文化の改善も必要ではないかな。	完	企画財政課 地域支援課
18	【鎌井谷ダムの防災訓練の情報共有】 鎌井谷ダムのサイレンがどこまで聞こえるかなどの訓練を高知県市中央東土木事務所が8月5日に行う予定。	完	防災対策課
19	【財政難による職員の処遇】 市の職員は窓口も非常に丁寧に接してくれる。財政難による職員の処遇が悪くなることのないようにしてほしい。	完	総務課
20	【公民館の館長について】 市の職員が担ってくれないか。公民館の近くに住まれている方がされていたが、新たな館長になるたびに公民館から離れていったる。	完	生涯学習課
21	【市施設の鍵管理システムの導入】 施設の鍵管理システムの導入について新聞に先に出てしまうということは少し対応が違うのではないかな。	完	生涯学習課
22	【公民館の冷暖房費の根拠】 1時間550円、15分以上延長したら2時間という使用料の金額設定の根拠を伺いたい。非常に暑いためクーラーは必須の中、高いのが本音である。	完	生涯学習課

NO.	1		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【事前質問：行革 市民への要望】 5 地域での行政改革の説明会及び 6 月定例議会を終え、今後香南市として継続していくために、市役所の改革だけでなく、住民への要望もあれば伺いたい。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 合併20年が経ち、今年度から3年間かけて見直していく4つの改革の方向性が決まりました。 1. ミニ役場のような機能を縮小し、2名体制の窓口センターとして残す。 2. 野市保育所の民営化と野市幼稚園を認定こども園とする。基本的な保育に様々な取り組みや事業を行うことで魅力化を図っている。民間の選択肢も増やしたい。 3. 放課後児童クラブについては市で行うことによりできなかったことができると同時に人件費や経費の抑制に繋げることができる。 4. 給食センターは調理の仕事だけを委託する。県の栄養教諭による献立によりメニュー、栄養価は今までどおりである。 その他補助金、施設の使用料・手数料の改定による受益者負担にも理解をいただきたい。ふるさと納税などを伸ばすなど、メリハリをつけていきたい。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[総務課] 行財政改革を進めるにあたっては、市民に直接影響のある事務事業の見直しも検討されることとなります。ご理解とご協力をお願いします。また、個人では解決できないことでも、地域であれば解決できることもあります。地域での交流を深めることで、少しでも課題解決につながるような取組を今後も続けてほしいと考えます。			
担当課	総務課			

NO.	2		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【事前質問：行革 市民への影響】 先日開催された行財政改革の説明会のような、数字ばかりの説明でなく、山北のような地域の住民が今後も継続して生活をしていく中で考えられる影響についてどのようなことが想定されるのか、分かりやすく説明していただきたい。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 窓口センターの場所として現在の支所が愛着があるとの声など聞く。不便なところなどあれば教えていただきたい。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[総務課] 令和10年4月に支所を廃止し、代わりに窓口センターを設置することとしています。場所については現在の場所か香我美市民館を検討中です。窓口センターで扱う業務については、証明書発行業務等が中心となり、現在支所が行っている業務の一部は本庁が行うか、窓口センターに設置予定のリモートシステムを使って本庁職員が対応することを想定しています。 まちづくりに関する業務については、地域支援課が集落支援員とともに支援を行い、また、市職員の地区担当者制度も継続することで、支援を続けていくこととしています。 できる限り影響がでないように、各課で対応策を考えていきます。			
担当課	総務課			

NO.	3		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【事前質問：行革 現場を考慮した結果の案であるか】 支所の所管する区域内での課題の解決や調整役を担う役割について、一定の調整が図られ役割を終えたとあったが、本庁への距離がはなれるほどに増える地域の負担については感じることはないのか。2 名体制の窓口センターは日常の地域現場を経験して考慮された結果の案であるのか。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 2名体制への対応として、支所の窓口業務の一部をリモートで繋いで本庁の職員と話すというかたちも用意します。支所が出向いて対応していたものについては、当面は本庁の地域支援課になると思いますが、約 3 0 課を整理して地区を応援できる係、一緒に解決していくことができる組織をつくろうと思っています。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[総務課] 支所を廃止し、窓口センターを設置することについては、支所長を中心とした部会において、現状の各支所での取り扱い業務の内容や量を調査し、議論を行っています。支所が対応していたいくつかの業務については、本庁の担当課が市全体の対応をしていくこととなりますが、リモートシステムを活用することで、本庁に行くことなく本庁職員と直接話すことができるよう計画をしています。			
担当課	総務課			

NO.	4		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【事前質問：今後の合併】 後々高知市や南国市との合併も想定されているのではないかと。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 今のところ、合併をすることは考えておらず、その必要はないと思っています。 去年10月1日付けで実施された国勢調査の速報値が5月に出ましたが、人口減少率は南国市の2.7%減に次いで2位であり、5年間で2.8%減でした。 旧町、各地区による差はありますが、人口減少率は比較的低いので、我々はこのままの体制で、香南市として生き残っていくためにも、行財政改革に取り組んでいく必要があります。 出生数に関しても、子どもの生まれる数が、高知県は全国で一番低く、去年生まれた数が約3000人で、内訳として、高知市が約1600人、南国市が400人弱、香南市は200人弱となっていますが、本市は、高速道路の延伸等もあり、県東部の若い方々が本市に移り住んでいるということも聞いており、これからも、もう少しそれが進むのではないかと考えています。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[企画財政課] 当日回答のとおりです。			
担当課	企画財政課			

NO.	5		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【事前質問：盛土についての情報共有】 山北地区の民有地で造成されている盛土について、危険性を指摘され、高知県が施工業者（高知市）に改善命令を出した件について、その後まったく地域への情報共有がされていない。現在、どのような状況となっているのか。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 本件は行政処分に至る可能性があったため、詳細な説明ができず、県と協議の上、直下で被害を受ける可能性がある方や地区長さん等のごく一部の方々の説明に限定しており、これは住民の方だけでなく、県内部や市議や県議についても同様の対応とさせていただいていました。 新聞報道で初めてお知りになる方も多かったと思います。地域の皆様に詳細な説明ができず、情報提供が不足していたことについてお詫び申し上げます。 現在の状況については、県都市計画課が発出した改善命令に基づき、業者が段階的な是正措置対応を行っている状況にあります。その対応期限について、8月3日と設定されており、何らかの動きがあるとすればその日を目安と考えていただけたらと思います。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[住宅政策課] 今般、8月7日に新聞報道がなされたので、ご存じの方もいらっしゃると思いますが、8月3日までに業者から、改善命令通りの施工がなされたため、県が最終の安全確認を行っております。盛土の安定勾配の確保及びそれを裏付けるボーリング調査も行われての結果であると、ご理解ください。 繰り返しにはなりますが、本件は行政処分等に至る可能性があったため、開かれた形での説明ができていなかったことについてはお詫び申し上げます。 一旦は区切りとなりましたが、引き続き県も含めて各課連携の上、監視及び対応を行って参ります。			
担当課	住宅政策課			

NO.	6		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【事前質問：盛土 県・市の関り方】 No. 5 の続き 今回のような件について、市の立場や関わり方はどのようなものか。また、すでに地域住民への不安に対しての対応を県、市はなにかされているのか。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 本件については、市の開発条例に基づき申請が提出されていたが、徐々に計画と逸脱した施工になっていました。令和7年 4 月1日から盛土規制法による規制が開始され、法に基づく対応が可能になったことより、昨年秋ごろより県都市計画課及び市住宅政策課が中心となって、事案の対応にあたってきました。 行政処分の可能性があるため、「こういった対応を取ります」ということが申し上げにくい状態ではあります。現在、関係機関を含めて対応中の事案であるということをご理解をお願いいたします。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[住宅政策課] 今般、8月7日に新聞報道がなされたので、ご存じの方もいらっしゃると思いますが、8月3日までに業者から、改善命令通りの施工がなされたため、県が最終の安全確認を行っております。盛土の安定勾配の確保及びそれを裏付けるボーリング調査も行われての結果であると、ご理解ください。 繰り返しにはなりますが、本件は行政処分等に至る可能性があったため、開かれた形での説明ができていなかったことについてはお詫び申し上げます。 一旦は区切りとなりましたが、引き続き県も含めて各課連携の上、監視及び対応を行って参ります。			
担当課	住宅政策課			

NO.	7		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【事前質問：イベント広場のトイレ設置】 山北イベント広場に隣接する県道の拡幅工事に伴い、設置されていた公衆トイレが撤去されている。昨年の4月の市民懇談会で、県からトイレを撤去するにあたり補償される金額の範囲内でできるトイレの規模を検討されるという回答でしたが、その後どのような検討がされましたか。設置はされますか。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 限られた予算と面積の中で作ります。設計業務は完了しているため今年度中にはできる予定です。県と農業水産課で話しながら早い時期にできるように努めます。場所は同じ場所の少し手前に設置予定です。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[農林水産課] 昨年、回答させていただいた通り、県からの補償費の範囲内での再築を基本として、R7年度末に設計業務を完了しました。そして、本年度に設置するように現在、工事の発注に向けた手続きを行っています。			
担当課	農林水産課			

NO.	8		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【健康推進員の連絡先】 月に1回高齢者のつどいの活動を支えてくれているボランティアは健康推進を兼ねていることが多い。しかし1年ごとに交代するケースがあり協力を仰ぎたくても連絡先がわからない。市に問い合わせても個人情報だからと言って教えてくれない。運営関係者を増やしていきたいが、どうにかならないか。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 健康対策課と高齢者介護課より回答をさせていただきます。			
	■ 補足説明/後日回答 ■ [高齢者介護課・健康対策課] 市では、山北の“いきいきクラブ”のボランティアを以前から健康推進員が担ってきた経緯は認識していますが、個人情報の取扱いの観点から氏名等をお伝えしていませんでした。 今後は推進員の同意を得た場合には、お問い合わせに対してお伝えすることとします。			
担当課	高齢者介護課・健康対策課			

NO.	9		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【盛土】 8月3日までのことが書かれていた看板が見当たらない。県、市は本当にみているのか。県にも確認をしっかりともらいたい旨について伝えてほしい。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 担当課に確認します。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[住宅政策課] 8月3日までの事が書かれていた看板については、盛土の改善がなされず行政代執行を行うようになった場合、公告が必要であったため、県都市計画課が設置していたものです。結果として改善がされたため代執行は行われず、その際に同じく県都市計画課が不要となった看板の回収を行っており、行政主導で設置・回収を行っております。 問題が発生して以降、県・市共に連携を行い、平時は週1回以上、大雨時にはその都度現場を確認しております。今般、盛土の改善並びに安全性は確認されたところですが、引き続き既存盛土として現場の確認を行って参ります。			
担当課	住宅政策課			

NO.	10		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【盛土】 盛土の下の土地が産廃置場化している。申請など手続きを経ているのか。どんどん増えているように見受けられる。その部分もしっかり確認してほしい。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 承知しました。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[環境対策課] 現場に置かれている産業廃棄物については、高知県環境対策課の指導により業者が撤去作業を開始したという報告が入っていますが、数量も多いため、撤去までには期間を要すると想定されます。なお、8月7日に環境対策課で現場を確認したところ、産業廃棄物が増えている状況は確認できませんでした。市としましても引き続きパトロールを行い、現地の状況把握に努めてまいります。また、業者が新たに廃棄物を持ち込みしている状況などを発見した場合は、香南市環境対策課までご連絡ください。			
担当課	環境対策課			

NO.	11		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【市の借金】 財政難は理解したが、借金はどれくらいあるのか。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[企画財政課] 借金（市債）は、令和6年度末で約177億円であり、計画どおり、返済していくよう取り組んでいます。一方で、貯金の中には、あらかじめ用途を特定せず年度間の財源不均衡を調整するためや、災害・景気変動などの不測の事態に備えて積み立てられる財政調整基金がありますが、令和6年度末で約31億円となっています。令和5年度から収支を調整するための財政調整基金を取り崩していますが、現在のペースで取り崩していくと3年ほどで、ほぼゼロになります。それを、極力、取り崩さないようにしていきたいと考えています。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[企画財政課] 当日回答のとおりです。			
担当課	企画財政課			

N O .	12		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【鎌井谷ダム周辺の草刈り】 10名ほどで作業にあたっているが、最近高齢化も進み、高い場所やツタ・枝木など専用工具がないなかで非常に大変である。山北地区は生活道として使われている道が細かくある。所有者のわからないところもある。今後10年、20年後が心配である。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 市道沿いにしだれてきているところは、建設課にご連絡いただければできる範囲で対応をします。人の土地の対応はできないが、市道にはみでてきている部分への対応はできるときもあるので、相談ください。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[建設課] 当日回答のとおりです。			
担当課	建設課			

NO.	13		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【産廃による山北みかんへの影響】 産業廃棄物による汚染が出るなど、山北最大のブランドであるみかんへの影響が心配です。配慮をご検討いただきたい。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 風評被害はすぐ広まるので、大切なブランドを当然守らなければならないと思っています。理解しました。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[環境対策課] 山北地区はみかんの特産地であり、大切な山北ブランドへの影響について懸念されることは承知しております。現場に置かれている産業廃棄物については、高知県環境対策課の指導により業者が撤去作業を開始したという報告が入っていますが、数量も多いため、撤去までには期間を要すると想定されます。 なお、8月7日に環境対策課で現場を確認したところ、産業廃棄物が増えている状況は確認できませんでした。市としましても引き続きパトロールを行い、現地の状況把握に努めてまいります。また、業者が新たに廃棄物を持ち込みしている状況などを発見した場合は、香南市環境対策課までご連絡ください。			
担当課	環境対策課			

NO.	14		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【窓口センターの設置】 旧町の意識が残りすぎているのではないかと。各町に残す必要があるのか。住民感情への配慮でセンターを置くようにとらえた。財政面を含めてトータルでみて必要の有無を判断してはどうか。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] そのようなご意見も当然あります。当面は旧町の考え方は残ると思い、大事にしないといけないと思っています。今後はデジタルも進む中で窓口センターとしての役割も変わってくると思われます。人件費だけでみると5名から2名体制になることで4支所で年間8,000万程度減となる試算です。旧町への地域愛が強い中で、「香南市である」という部分が徐々に根付いていくよう段階的に進めて変わっていけばよいと考えています。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[総務課] 当日回答のとおりです。			
担当課	総務課			

NO.	15		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【国勢調査後のまちづくり】 前回の調査より7%減、減少率が2.8%。「帰ってきてくれるまちづくり」を進めているとのことだが、今後もそのような形で進めていくという認識であるか。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 本市は、年間500人が亡くなり、200人生まれるまちである。近隣3市でみると南国市の人口減少率2.7%に次いで本市は2.8%であり、香美市は約8%減少している状況です。 「帰ってきてくれるまちづくり」の取組の一つである奨学金の返還助成事業については、R7年度から香南市外の企業に勤めていても対象とするよう条件をさらに拡充しました。この取組により利用者数は伸びており、進学時には、多くの方が奨学金などを利用されているため、そういった負担がある中で、香南市で暮らすメリットとして活用いただきたいと考えています。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[企画財政課] 当日の回答のとおりです。			
担当課	企画財政課			

NO.	16		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【近隣との合併】 県人口も30万人を切ると交付税的なものがもらえなくなるとの報道もある。次回の国勢調査では30万人を切ると思う。そうすると近隣との合併を仕掛けられるのではないかな。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 高知県は、概ね年1万人が減って、約3000人が生まれる県です。財政措置の件は、おそらく、30万人を下回ると事業所税の課税が取り消される見込みのため、一定の収入が減ることが考えられるということではないでしょうか。 高知市も行財政改革に取り組んでいますが、30万人を下回るからといって、すぐに合併ということは考えていないと思われるが、その部分について、どうこう言えません。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[企画財政課] 当日の回答のとおりです。			
担当課	企画財政課			

NO.	17		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【香南市に帰ってきてもらうために】 18歳以降、県・市からでた動向を追い、それをもとに香南市に戻ってくる施策に繋げることができないか。 また、移住などで受け入れる側の文化の改善も必要ではないか。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 18歳以上の方の動きを追い続けることは、戸籍を追うようなもので対応は非常に難しいです。県は、R6年度より、若い世代、特に34歳以下をターゲットに、高知県へ帰ってきてもらうための動きとして、デジタルマーケティング等を用いたアンケートや本県の取組を照会しています。 本市では、R2年度からR6年度まで、小学6年生、中学3年生、18歳の方を対象に、アンケートを実施し、本市への愛着の状況や本市に求めること等について調査をしてきた経緯があります。 R6年度からは、新成人（20歳）を対象としたアンケートの実施も行い、若者の声を一定拾うように努めてはいますが、年齢が上がるにつれ、回答率が減少しており、市として、将来の担い手となる年代の方に、市の施策をしっかりと届けられる手法の確立という部分が課題でもあります。また、家事育児を女性が担わなければならないという固定観念が若い女性の都会への流出につながっています。 県は18歳から35歳ぐらいまでの女性、特に若い女性に、高知県に残ってもらいたい、呼び込みたいということで、先ほどのデジタルマーケティングの活用による共働き・共育での推進を必死に進めており、本市も、県の交付金を活用し、R7年度より、同じくデジタルマーケティングを活用し、香南市だけの移住フェアを大阪にて開催する等、取組の幅を広げています。 移住には、言われるように、受け入れる側の文化の改善も必要であり、魅力ある仕事等も考えていかなければなりません。 一方で、高知県は女性の経営者の数が多かったりと、割と自立、独立した女性が多い傾向もあります。地域や社会で活躍されている女性が多い部分もあるので、若い人、特に出ていく傾向にある世代の方が香南市に留まる、留まりたいと思えるように、市単位では難しい部分もあるので、県と連携し一緒に協力して進めていきたいと考えています。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[地域支援課] 高知県や香南市から転出した動向を追うことはできませんが、県外に転出して香南市へ戻ってきた(Uターン者)が対象の「引越し支援事業費補助金」があります。 また、地域支援課では、お試し滞在住宅に移住を検討している利用者が入った際に、属している町内会長さんや近所の方へご連絡させていただき地域の方にも受け入れていただいています。 移住者交流会には移住者と交流したい地域の方にも参加していただいて、移住者と交流し受け入れる窓口になっていただいています。 一戸建てを所有された転入者については、町内会へ加入促進を行い、地域へ協力をお願いしている状態です。			
	担当課			
企画財政課・地域支援課				

N O.	18		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【鎌井谷ダムの防災訓練の情報共有】 鎌井谷ダムのサイレンがどこまで聞こえるかなどの訓練を高知県市中央東土木事務所が8月5日に行う予定。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 防災対策課に伝え共有します。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[防災対策課] 情報共有ありがとうございます。高知県中央東土木事務所から防災対策課にも事前連絡があり、訓練当日は、市も参加しました。また、8月19日の鎌井谷ダム放流予報連絡会において、県より訓練結果についての報告も受けました。			
担当課	防災対策課			

N O.	19		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【財政難による職員の処遇】 市の職員は窓口も非常に丁寧に接してくれる。財政難による職員の処遇が悪くなることのないようにしてほしい。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] ありがとうございます。職員のスキルアップを目指し取り組んでいきます。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[総務課] 当日回答のとおりです。			
担当課	総務課			

N O .	20		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【公民館の館長について】 市の職員が担ってくれないか。公民館の近くに住まれている方がされていたが、新たな館長になるたびに公民館から離れていったる。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 地域の中からやっていていただきたい。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[生涯学習課] 公民館は、地域住民の学習や文化活動、交流の場であるとともに、地域における社会教育活動の拠点としての役割を担っています。そのため、館長には、公民館の運営に関する知識や経験だけではなく、地域住民との信頼関係を築きながら、運営を担っていただいており大変感謝しております。 香我美地区においては、それぞれのまちづくり協議会の会長が地区公民館の館長として、これまでの培ってきた地域とのつながりや経験、人脈を活かし、自治会や各種団体等との調整を行いながら公民館運営を担っていただき、館長を継続して地域からお願いすることにより、これまで築いてきた地域との信頼関係を維持するとともに、公民館活動の継続性を確保し、地域の実情に即した社会教育活動を進めることができるものと考えており、また地域住民の声や地域課題を行政につなぐという面でも、地域に根差した館長の存在は重要であると考えています。 こうしたことから、地域の主体性を尊重し、地域との連携をより円滑に進める観点から、引き続き地域から館長をお願いしたいと考えております。			
担当課	生涯学習課			

NO.	21		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【市施設の鍵管理システムの導入】 施設の鍵管理システムの導入について新聞に先に出てしまうということは少し対応が違うのではないかと。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] システム導入は少し遅れています。動きがあり次第共有していきます。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[生涯学習課] 統合型公共施設予約システム構築事業及び各施設電子鍵設置事業につきましては、管理業務の縮減を図るとともに利用者の利便性並びに適切な管理体制を構築するものです。 市の事業は、検討中の段階からすべての情報をお知らせするのではなく、内容が確定し、市民の皆様にお知らせすることが適切な段階で、必要な情報を周知してまいりますので、ご理解をお願いします。 今後の予定としてましては、現在、施設を利用されている方につきましては、今後利用者説明会や操作説明を複数回開催する予定となっています。また、詳細な内容や時期が決まり次第、利用者へ周知させていただきます。			
担当課	生涯学習課			

N O .	22		対応状況	完
受 付	令和8年7月16日	木曜日	ふらっと座談会で聴取	
意見・質問	【公民館の冷暖房費の根拠】 1時間550円、15分以上延長したら2時間という使用料の金額設定の根拠を伺いたい。 非常に暑いためクーラーは必須の中、高いのが本音である。			
地域への 対応状況等	■ 当日回答 ■			
	[市長] 受益者負担というものはお願いをしていかなければいけない、ご理解いただきたい。			
	■ 補足説明/後日回答 ■			
	[生涯学習課] 市が提供する施設やサービスにつきましては、施設の維持管理や運営のために、一定の経費が必要となります。 使用料につきましては、行政サービスとしての公益性も考慮し、施設の維持管理に要する経費をすべて利用者に負担していただくのではなく、一定程度を公費で負担するという考え方に基づいて設定しています。 また、公民館の基本使用料については、利用時間に応じた1時間単位でなく、午前、午後、夕方の利用区分ごとに料金を設定していますが、冷暖房費は、1時間あたりの請求としており、利用時間に1時間未満の端数を生じた時には、当該端数を1時間として計算すると香南市使用料条例に規定していることから、15分の利用であっても1時間の利用となっています。 限られた財源を有効に活用しながら、施設を将来にわたって維持・運営していくためにも、利用される皆様に一定のご負担をお願いすることは必要なものと考えておりますので、ご理解をいただきたいと思います。			
担当課	生涯学習課			